

【事業者向け】児童発達支援自己評価表

公表年月：2019年3月
事業所名：エンジェルココティ

区分	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			法令を遵守したスペースを確保しております。一方で、限られたスペースでの療育となるため、遊びや活動に合わせて机やイスを移動しスペースを広く作る工夫をし、安全に活動を行っております。
	2 職員配置数は適切であるか	○			職員の配置基準は満たしております。ST（言語聴覚士）等の専門職も増え、より専門的な支援を行っております。
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境※1になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○			入口に段差がありますが、簡易スロープで対応しています。室内はほぼバリアフリー化されております。安全かつ集中しやすい環境に配慮し、個々の発達に応じ子どもたちに分かりやすい工夫を行っております。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○			出来る限り清潔な空間を維持出来るよう心掛けております。
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか		○		PDCAサイクルは行っているものの、十分とは言えない状況であるため、今後は全職員が参画出来る様に努めて参ります。
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか		○		今回のアンケート結果を踏まえて、今後の業務改善に繋げて参ります。
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか		○		ホームページにて公表させていただきます。
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	現在、第三者による評価は行っておりませんが、今後外部評価を受けることを検討して参ります。
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			年間研修スケジュールに沿って、毎月研修を実施しております。
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○			見学時、契約後で聞き取りを行い支援計画を作成していません。また、ST（言語聴覚士）を交えることでより専門的に行う事が出来ました。統一したアセスメントシートを使用しています。
	11 子どもの適応行動の状況を計るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○			
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○			
	14 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			年間プログラムを作成し、偏らないよう工夫をしております。
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ児童発達支援計画を作成しているか	○			子供の状況に応じた支援計画作成しております。
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			
	19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			
20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○				

区分	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など	
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか	○			
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○			
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか		○		現在該当する利用者はおりません。 今後、医療的ケアが必要な子どもが利用する際には、十分な連携体制を整えて参ります。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか		○		
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか		○	○	他事業所との情報共有は行っているものの、十分とは言えない状況であるため、今後はより積極的に行って参ります。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか		○		情報共有は行っておりますが、全ての利用者で十分に図れていないことから、今後全ての利用者で情報共有と相互理解を図って参ります。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	現状、障害のない子供との連携は不十分であるため、今後検討して参ります。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○			
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			連絡帳・送迎時に情報伝達に努めております。 保護者に対する支援については、不十分であると認識していることから、今後専門職等を活用し、支援を実施していくことを検討して参ります。
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか		○		
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			見学时・契約時にご説明させて頂き、必要に応じて適宜説明をさせて頂いております。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○			
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会などを開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	これまで取組みは行っておりませんが、今後保護者同士の連携を支援できるよう検討をしております。
	36	子どもや保護者からの苦情について、対応の体勢を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情窓口を設置し、苦情があった場合には迅速かつ適切な対応を行っております。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			毎月紙面にて活動報告や連絡事項を記載させていただいております。また、ブログ等でも活動内容を紹介させて頂いております。
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○			鍵付きの書棚に保管しております。
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			連絡帳や送迎時に情報伝達を行っております。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	現状、交流の場は、散歩中に地域の方と触れ合う機会がある程度となっておりますが、今後地域の皆さまにご参加頂ける行事を検討して参ります。

区分	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
非常時などの 対応	41 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○			各種マニュアルを整備しております。 緊急時対応につきましては、入室時や通信等でお伝えしております。引き続き避難訓練を定期的に行っていく考えです。また、日々の散歩コースが避難場所である建物や小学校を通る道とすることで、万が一に備えております。
	42 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			
	43 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○			
	44 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			全ての児童に対してアレルギーの有無を確認し適切に対応しております。
	45 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			
	46 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			年間研修スケジュールに組み込み、勉強会を実施しております。
	47 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか			○	現状、身体拘束を行っておりませんが、今後身体拘束が必要な場合には、事前に保護者へ十分に説明し了解を得たうえで、児童発達支援計画に記載をして参ります。